

## 解 答

問1 イ

問2 ア, イ, オ

問3 (1) 0.48

(2) 0.04

(3) 小さ

問4 あ 60

い 25

問5 図①

問6 ア ×

イ ○

ウ ○

問7 アルミはくで包まれていた根の部分からも水が出ていくため、実験開始から12時間後までの重さの減少が急激になり、48時間後の重さが軽くなった。

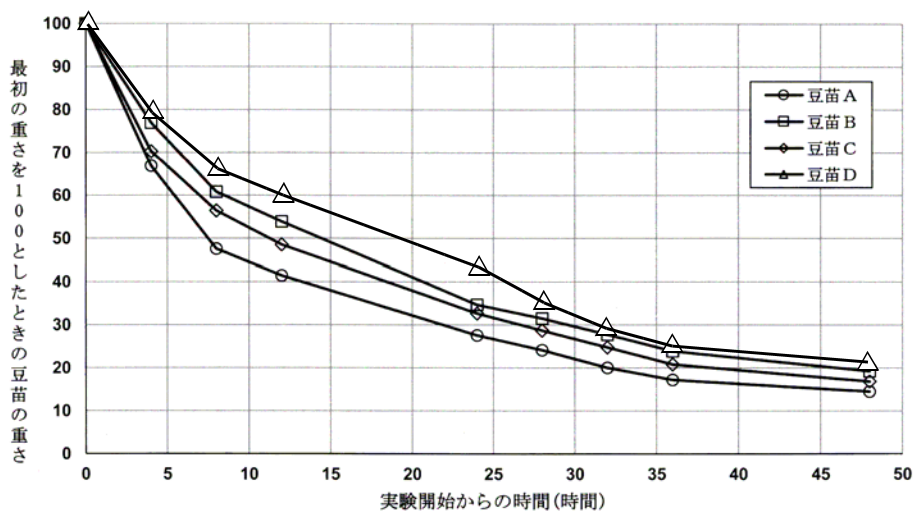
問8 問題点 苗が乾燥したことでくきが細くなったため、三角フラスコに入れて立たせることができない。

解決方法 図②

問9 ⑦

問10 図③

問11 図3と問10の曲線より、乾燥後の重さが乾燥前の40%くらいであれば元にもどるが、それよりも軽くなると元にもどらないことが多いとわかる。したがって、土に植えた場合は、土の中の水分が完全になくなってからおよそ12時間以内であれば、ふたたび水をやると元にもどる可能性が高く、それよりも時間が経っていると元にもどりにくいと考えられる。

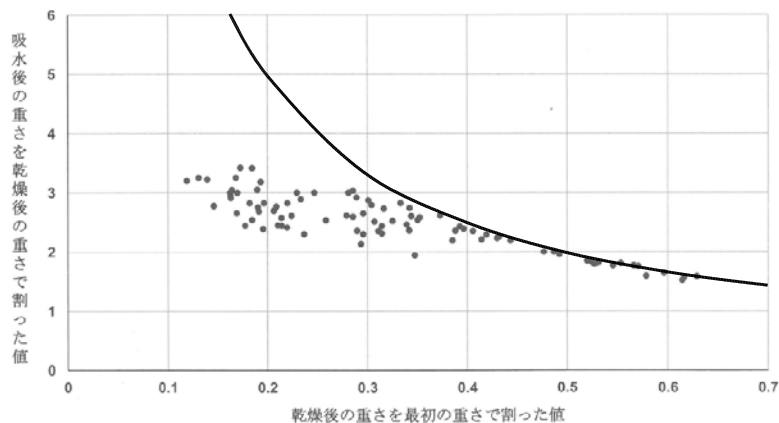


(図①)



上図のように、水をふくんだわたで豆苗の根の部分を含む。

(図②)



(図③)